

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。
 今定例会では、18人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しております。



令和2年6月9日 撮影

新型コロナ対策

Q 避難所運営の総点検と備品の整備を
A 運営マニュアルを改訂する



議員 避難所運営の総点検・見直し、段ボールベッド・簡易テント等を備蓄し感染症に備えよ。

危機管理監 自然災害との複合災害が危惧されている。今後、避難所運営マニュアルや備蓄計画を改訂し、段ボールベッドは専門業者等と協定締結の手続きを進める。

議員 コロナ禍での教育現場の対応と学校再開後の取り組みは。

教育部長 定期的に学習プリントの配布やオンライン学習を実施。再開後は、児童生徒の心のケア、ストレス、DV、差別の対応等、学校支援に努める。

議員 生活困窮者にはさらなる経済的支援を図れ。

福祉部長 生活自立相談センター、住居確保給付金、生活資金「緊急小口資金」等への案内を行っている。



みうらよしかず
三浦芳一 議員



▲避難所での活用が期待される段ボールベッド

る。今後に備え、相談や支援体制づくりに努める。

議員 市民の生命を守る市長のリーダーとしての「覚悟」を伺う。
市長 市民の命を守ることを最優先課題として、前例にとらわれない思い切った施策で、スピード感を大切に実行してきた。適時的確な判断の下、新たな財政出動による追加的支援を断行する覚悟である。

一般質問

行政の効率化

Q 印鑑レスの現状は
A 可能な限り押印を廃止



議員 コロナウイルスの影響で、電子化が急速に進んだ。電子申請、印鑑レス、キャッシュレス決済等、戸田市の電子化の状況は。

総務部長 戸田市では、住民票の写しの請求をはじめ34の手続きで電子申請が可能で、公共施設やスポーツ施設の予約でも申請が可能。今後、更なるオンライン化を推進する。押印では、市役所2階の窓口業務の約73%の申請で押印を廃止。今後も可能な限り押印廃止を検討する。キャッシュレス決済は、窓口払いでは導入してない。公共料金払いは、Yahoo! 公金払いなどでクレジット払いに対応。今後は、先行事例を参考に、充実に向けさまざまな検討を行う。

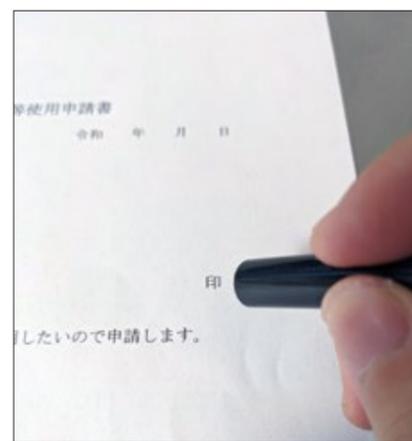
議員 市役所の在宅勤務について、業務状況、課題、今後の方向性は。



そごう たくや
十川拓也 議員

総務部長 この度、在宅勤務は全職員を対象に実施を推進した。セキュリティ対策を行った上で、パソコンの持ち帰りを認め、業務に従事した。課題は、対面や現場を主とする業務では在宅勤務が困難なことが挙げられる。在宅勤務を推進する方向だが、予算、優先順位も考慮し、整備を進める。

▲市役所文書にも多い押印



new 一般質問時の録画映像が視聴できるQRコードを新たに掲載

これまで、たくさんある質問内容から大要として一部を抜粋して掲載していた一般質問を、さらに詳しく皆様へ知っていただくため、質問時の録画映像を視聴するためのQRコードを、議員ごとに掲載することになりました。

スマートフォンやタブレット端末等で、視聴したい議員のQRコードを読み取っていただくことで、議会ホームページの録画映像閲覧ページに直接アクセスすることができます。議会だよりでは掲載しきれなかった質問や答弁を、ぜひ映像でご確認ください。

